

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2022 年 2 月 5 日

事業所名：こどもサポート教室「きりり」長野駅前校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			法令を遵守したスペースを確保しています。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			法令で必要とされる配置数を配置しています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		出入口以外は、段差なく、バリアフリー化されています。出入口につきましては、必要がある場合職員が介助して安心して出入りできるように致します。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			事業所内でミーティングを持ち、PDCA サイクルに参画しています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者への満足調査アンケートを実施し、業務改善につなげています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			当教室ホームページ上にて公開しております。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			現在は、利用者・社内の二者評価をとっております。第三者による外部評価については現在実施の予定はありませんが必要に応じて実施を検討してまいります。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			初任者研修を実施し、その後も全ての職員に対し継続的に（月一回程度）研修を行っています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			計画期間ごとにモニタリング・アセスメントを取った上で個別支援計画を作成しています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			統一したアセスメントシートを使用しています。6 カ月に 1 回アセスメントを取る ことにより発達成長を評価しています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			プログラム立案に関して、職員間で意見交換できる環境と機会を持っております。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			支援後のフィードバック時に確認し、その日のお子さんの状況に合わせより良いプログラムになるように工夫しています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			長期休暇時は利用回数増に合わせて、普段ではできないような長期的なプログラムを提供できるよう事前に打ち合わせや準備を行っております。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			主に個別療育を行っております。社会性の課題等で主に祝日等に小集団活動を行う機会を持っております。

	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			当日朝・前日にしっかり打ち合わせや準備を行うことでスムーズに取り組むことができている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			よりよい支援となるように、指導員同士や児発管に相談してから次回に向かえるようにしております。・支援後に情報共有も行ってあります。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			毎回指導記録をとり、見直すことでお子様の成長や取り巻く環境の変化に合わせて、指導内容や方法を更新しています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			計画期間（6ヵ月）ごとにモニタリングを通して面談を行い、達成度と課題を導き出し、新たな目標とともに個別支援計画を作成しています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	○			アセスメントをもとに、優先順位をつけ複数の項目を組み合わせ個別支援計画を作成しています。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			利用者様の担当、児童発達支援管理責任者が参加し、顔の見える関係性を心掛け、必要な会議には日程等調整し参加をさせて頂いています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			機会や利用者様の状況に合わせて、学校との連携を行い、必要がある時には学校での支援者会議へ参加し、利用者様の困り感や特性や「きらりてうまいった方法の紹介」等を行うようにしております。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			該当児なし
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			状況に合わせて、各機関と連携を取り情報を共有する機会を持ってきました。今後も必要性に合わせて、連携を取っていきたいと思います。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			状況に合わせて情報提供を行っていきます。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			圏域の専門員様、療育コーディネーター様より助言をいただける機会があり、それを活かしていただけるように努めております。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	ニーズもなく、現段階では予定はございません。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○			こども部会に参加致しております。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			毎支援ごとに、フィードバックの時間を設けて保護者様と積極的に情報交換するよう心がけています。育ってきているところ、意欲的に課題に向かえた姿を具体的に伝えるよう心掛けております
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			今年度は、3回のペアレントトレーニングを行いました。今後も、ニーズに合わせて開催を検討しております。

保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		契約時に丁寧に説明を行い、必要な都度ごとに説明を行っております。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		相談支援の予約をとっていただき、1時間から1時間30分ほどお話を伺う機会をもったり、普段の支援後のフィードバック時に相談を受けたりしております。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		今年度は、4回ママカフェを開催し、保護者会を1回開催しました。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		苦情についての対応体制整備しております。重要事項説明書に明記し、説明を行っております。心配事が出た気には、迅速に対応・改善行えるよう努めてまいります。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか			活動の様子については、インスタで紹介したり、当教室ホームページにて紹介したりしております。連絡については、毎回支援後にフィードバックを行い丁寧に伝えております。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	○		個人情報が記載された書類は鍵付き書庫に保管しています。また個人情報にアクセスできる端末はパスワードを設定するなど、適切な対応を行っております。
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		お子様・保護者様の状況に応じて、視覚的情報などを活用して意思疎通・情報伝達等を実施しています。
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	コロナ渦の為、実施予定はございません。
	非常時等の対応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○	
③⑲		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		毎月防災訓練を行っております。
④①		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		今年度も、長野県・長野市の虐待研修に参加致しました。事業所内での研修も開催いたしました。
④②		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○		身体拘束が必要な方に対しては保護者様へは、契約時に丁寧に説明し、個別支援計画の特記事項にも記載します。(現在身体拘束が必要となるお子様はおりません)
④③		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			当事業所では基本的に食事・おやつの提供はしておりません。
④④		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		ヒヤリハット事例が起った際には、ヒヤリハット報告書を作成・保管し、職員間で共有しております。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2022年2月5日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」長野駅前校

保護者等数（児童数）：45 回収数：45 割合：100%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	39	5	0	・パーティションで区切られているので少し閉鎖的な感じがする。 ・子どもによって活動内容が違うのでもう少し広いと良い。 <対応> ご意見をいただき、ありがとうございました。活動スペースにつきましては、配置の方等工夫できる所は対応してまいります。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	41	4	0	
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	31	14	0	
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱ が作成されているか	44	1	0	
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	43	2	0	
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	15	18	12	・個別支援の事業所の為希望なし。 ・適切なプログラムで満足。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	50	0	0	
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	49	1	0	
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	49	1	0	・細かいところまでよく話を聞いてくれ助言をもらえる。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	43	7	0	・リラックスできる保護者交流ができた。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	47	3	0	
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	50	0	0	

	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	49	1	0	・HPの有無が分からなかった。もっとPRするべき。＜対応＞ご意見をいただき、ありがとうございました。今後、保護者様ラインで紹介してまいります。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	50	0	0	
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	50	0	0	
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	50	0	0	・避難訓練計画書は写真を使って分かりやすく、利用者も参加していて大変良かった。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	47	1	2	・学校生活が不安定な時も、落ち着いて利用できて安心。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	48	2	0	・とてもよく子どもを見てくれ、親の話もしっかり聞いてくれるので安心。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。